

平成 23 年 4 月から平成 24 年 1 月に、川崎医科大学附属病院 13 階西病棟に人工関節置換術目的に入院された患者さんへのお知らせ

－人工関節置換術後患者の転倒事例から効果的な転倒予防指導を考える研究について－

当病棟では川崎医科大学倫理委員会の承諾を得て、人工関節置換術後患者の転倒事例から効果的な転倒予防指導を考える研究についての臨床研究を行います。対象となるのは平成 23 年 4 月から平成 24 年 1 月までの期間に当病棟で人工関節置換術を受けた方の転倒事例の記録を使用します。

本研究は、転倒予防指導の望ましい時期を実際の転倒発生時期を分析することで明確にし、また、発生時期と転倒要因との関連性を比較して、術後のいつ、どのような内容の転倒予防指導が必要であるかを知ることを目的としております。

- ・ 研究の成果は学会や学術論文として発表予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
- ・ 研究に画像データなどの検査結果を使用しないしてほしいとのご意志やお問い合わせがある場合は、お手数ですが下記の連絡先までご一報ください。
- ・ 研究に同意いただけない場合でも、今後の診断、治療には支障はありません。
- ・ 本研究は外部の企業や団体からの研究資金はなく、利益相反もありません。

問い合わせ先

担当部署：川崎医科大学附属病院 高度救命救急センター

担当者：看護師 目次 早苗

TEL：086-462-1111（内線 23740）

FAX：086-464-1194